

学校通信



子安だより



発行日：令和4年8月31日

発行：横浜市立子安小学校

〒221-0013 横浜市神奈川区新子安1-36-1

TEL 045-421-0993

創立150周年キャラクター

【こやっこ150】

自分が好き 友だちが好き 学校が好き まちが好き



子どもたちのために

校長 大島 宏二

コロナ感染による欠席者が急増し、次はどの学級が閉鎖になるのか…と心配しながら滑り込むように夏休みに入った7月末から、1か月以上が過ぎました。39日間の夏休みを終えた子どもたちが学校に戻ってきました。

夏休み前のテレビ朝会では、「夏休みを終えたとき、今年の夏はこれを頑張ったということを自信もって言うように過ごしてください。」と伝えました。おそらく各教室では、子どもたちがこの夏にどのような経験や体験を積んだのか、その報告が楽しくなされたことでしょう。学校でも職員は様々な研修を積んだり、夏休み後の授業の準備を進めたり、特別教室や各階の廊下や階段のワックスかけなどの環境整備を行ったりして、夏休み明けを迎えました。

もちろん職員だけではなく、これまでも保護者や地域の皆様のお力をたくさんお借りして教育活動の充実・環境整備が図られてきましたので、その一部をご紹介します。こやすキラキラ応援隊のコーディネートのもと、教室や特別教室のカーテン洗濯では、事前申し込みをいただいた100名以上の保護者の皆様にご協力をいただきました。きれいになったカーテンのお陰で、教室内が明るくなったように感じられました。5・6年の家庭科の調理実習では、自分で調理したものを自分で試食する調理のアドバイザーとして、全10学級の全ての班に1名のボランティアが付いてくださいました。子どもたちも大満足の実習を安全に行うことができました。また、今回初めて夏休み中の学校花壇の草花への水やりを募集したところ、20名程の方が登録して、グリーンカーテンの維持にご協力をいただきました。オヤジの会には、6月の土曜授業参観時に、10月の運動会保護者参観スペース確保を見据えた植栽の伐根作業や、90Lのビニール袋20袋以上の除草を汗を流しながら行っていただきました。読み聞かせボランティアには、男性の参加者も頻繁に見受けられるようになり、益々活動が充実してきているように感じられます。PTAのベルマーク集計作業にも多くの皆様にご協力をいただき、ただ黙々と集中して仕分け作業をされる姿に頭が下がりました。まだまだ他にも各学年の授業や校外学習の引率等でも支援をいただいています。コロナ禍に負けることなく、皆様方には、ご自分にできることを見付け、できる人が、できることにお取り組みいただいていることに、心より感謝申し上げます。

夏休み明けのこれからも質の高い、充実した学習活動や教育活動を目指してまいります。子どもたちのために、引き続きお力をお貸しいただけると幸いです。

1年 ベイスターズ出前授業

6月21日(火)、22日(水)に、1年生を対象としたベイスターズ出前授業が行われました。クラスごとに、講師から「打つ・投げる」の動きを教えてくださいました。打つ動きをする活動では、バットの振り方について、「1・2・3・・・」と一つひとつ、講師を見て動きをまねていました。そのおかげで、どの子も上手に打つことができ、ボールを遠くまで飛ばして喜んでいました。最後には、児童一人ひとりに、ベイスターズのオリジナルハンドタオルをいただきました。この学習を通して、体を動かすことの楽しさを改めて感じることができました。



1・4年 交通安全教室



6月17日(金)に交通安全教室を行いました。

1年生は、交通安全協会の方やPTA校外委員の皆さんにアドバイスを受けながら、校庭で安全な歩き方について学習しました。道路に止まっている車の脇を通るときや、信号の無い交差点を渡るときなど、実際に注意が必要な場面を体験することができました。

4年生は、自転車の乗り方について学習しました。交代で自転車に乗り、交差点や停車中の車を追い越すときなどの場面でどんなことに気をつけて運転することが大切なのかについて、体験を通して考えました。

4年 資源循環局鶴見工場見学

7月12日(火)に、学年を2グループに分けて資源循環局鶴見工場見学に行ってきました。家から出たごみがどこに集められ、どのように処理されているのか、ビデオや工場の様子から学ぶことができました。子どもたちは、集められたごみの多さに驚いていました。また、鶴見工場では、ごみを燃やすと同時に発電をしたり、焼却炉からの余熱を近隣の施設で有効利用したりしていることも知りました。

子どもたちは、見学を通し、ごみを処理する方々のためにも、しっかりと分別して捨てることや、ごみを減らす工夫をすることの大切さを改めて理解していました。学んだことを今後の学校生活にも生かしてほしいです。



横浜子ども会議



7月22日(金)に小中ブロック横浜子ども会議が行われました。本年度のテーマは「だれにとっても居心地のよい学校づくり」でしたが、その中でも「あいさつであたたかい学校をつくっていくためにはどうすればよいか」について浦島丘中ブロックの小・中学生と話し合いました。本校からは、5年岩瀬瑠莉さん、6年大石葉穂さんが代表として参加し、発表やグループ協議に積極的に取り組んでいました。現状をよりよくしていくには、学校全体で取り組める活動を行っていくこと、自分のできるあいさつから始めていくこと、あいさつのよさを伝えていくことが大切であるといった意見が出ていました。

会議で気付いたことや他の学校の取組を参考に、9月からの活動を盛り上げていってくれることと思います。

5年 三浦宿泊体験学習

6月26日(日)、27日(月)に三浦宿泊体験学習に行ってきました。1日目の大漁旗工芸体験では、事前に話合いで決めていた各学級の大漁旗に色付けをしました。緊張しながらも、班の友達と協力して丁寧に作業をしていました。農業体験では、地元の農家の方の思いや工夫を聞き、実際に畑で様々な野菜を収穫しました。どうやって食べようかと楽しそうに話す様子が印象的でした。キャンドルファイヤーでは、歌や踊りで盛り上がり、友達と夜まで過ごす貴重な時間を楽しんでいました。2日目の磯活動では、暑さも忘れて、岩場の生き物を探していました。

これまでに、子どもたちは自分たちで三浦体験学習をよりよいものにしようと、一人ひとりが役割をもち、準備を進めてきました。この体験学習を通して、責任をもって自分の役割を果たすことや、仲間と協力することの大切さを感じることができたと思います。この経験を生かし、さらに成長することを願っています。



6年 東京見学



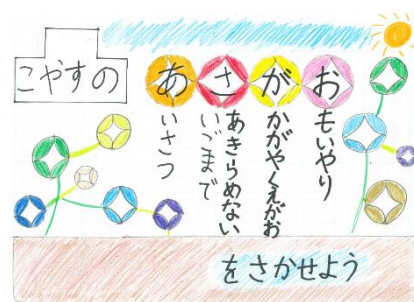
7月19日(火)に東京見学に行ってきました。国会議事堂、東京スカイツリーを見学しました。国会議事堂では、本会議場や御休所、中央広間など、普段あまり見ることのできない場所を直接見ることができ、子どもたちは真剣に周りを見渡していました。天皇陛下が使われる御休所を見て、美術工芸品がたくさんあり、とても豪華な場所だと驚いていました。東京スカイツリーでは、地上350mの高さから東京都内を一望しました。ガラス床では、真下に広がる迫力ある眺めとスカイツリーの鉄骨美を楽しんでいました。バスの中でもガイドの方から東京の名所や歴史を教えてもらいながら、東京の街並みを見ることができました。

なかなか見ることのできない場所を直に見ることができ、学習した内容をより深めるよい体験になりました。

創立150周年記念のキャラクター決定!

企画委員会が中心となって、創立150周年記念キャラクターの募集が行われ、全校から多くの案が集まりました。投票の結果、キャラクターは「こやっこ150」に決まりました。145周年時の「こやっこ」が、今年度の学校スローガンのキーワード「あさがお」をつけ、レベルアップしています。

「こやっこ150」の今後の活躍に、乞うご期待!



周年行事写真撮影について

150周年を祝う行事の一環として9月22日(木)に航空写真・学年写真、29日(木)にクラス写真の撮影を行います。なお、当日欠席の場合、写真に写ることはできませんので、ご了承ください。また、感染状況によっては、撮影日を延期する場合があります。

購入については、後日配付されるお知らせをご覧ください。

【 着任のお知らせ 】

9月22日までの育児休業取得の江口慎悟教諭の代替えとして、加藤文雄教諭が1年3組を担当いたします。また、大石寛子教諭が着任し、2年生や個別級のサポートに入りますので、お知らせいたします。